

まちだ
Let's stART



町田市文化芸術のまちづくり計画 概要版
2026年3月発行

発行者 町田市文化スポーツ振興部文化振興課
〒194-8520 東京都町田市森野 2-2-22
TEL：042-724-2184
刊行物番号 25-49
イラスト 中垣ゆたか
印刷者 株式会社サンニチ印刷

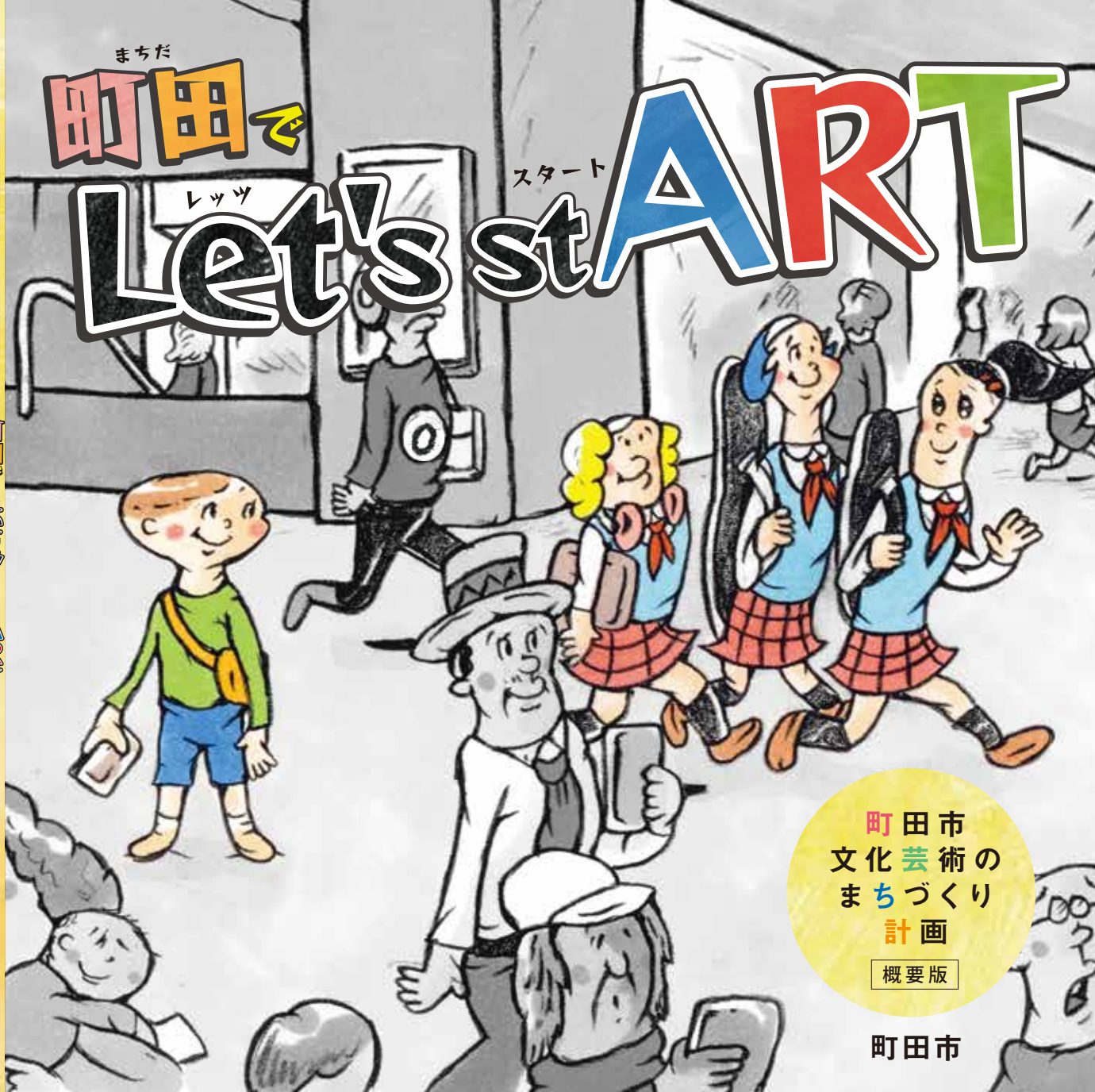


町田市文化芸術のまちづくり計画

概要版

町田市文化芸術のまちづくり計画

町田市



町田市

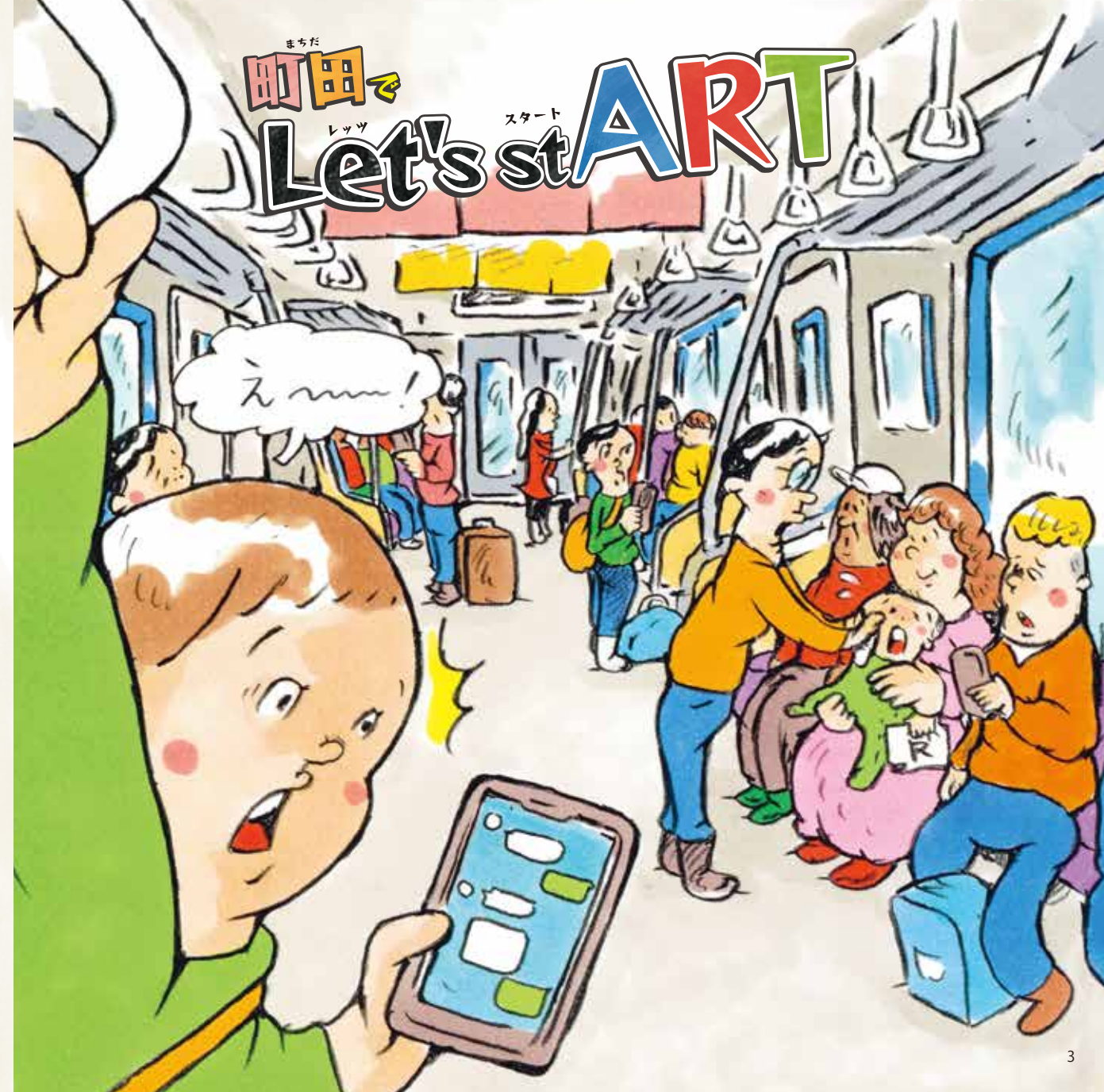
今日はユウトと町田で遊ぶ約束をしている。
電車で向かっている途中でメッセージが来た。

えー！

急用が入って行けなくなっちゃったって!?

次は町田～

って、もう着くんだけど!



駅に着いちゃったし、
とりあえず降りた。

「あー、なんか面白いことないかな〜」

思わず口に出すと……



「面白いこと？」

ぐぐっと、ギターをせおった女の子が近づいてきた。

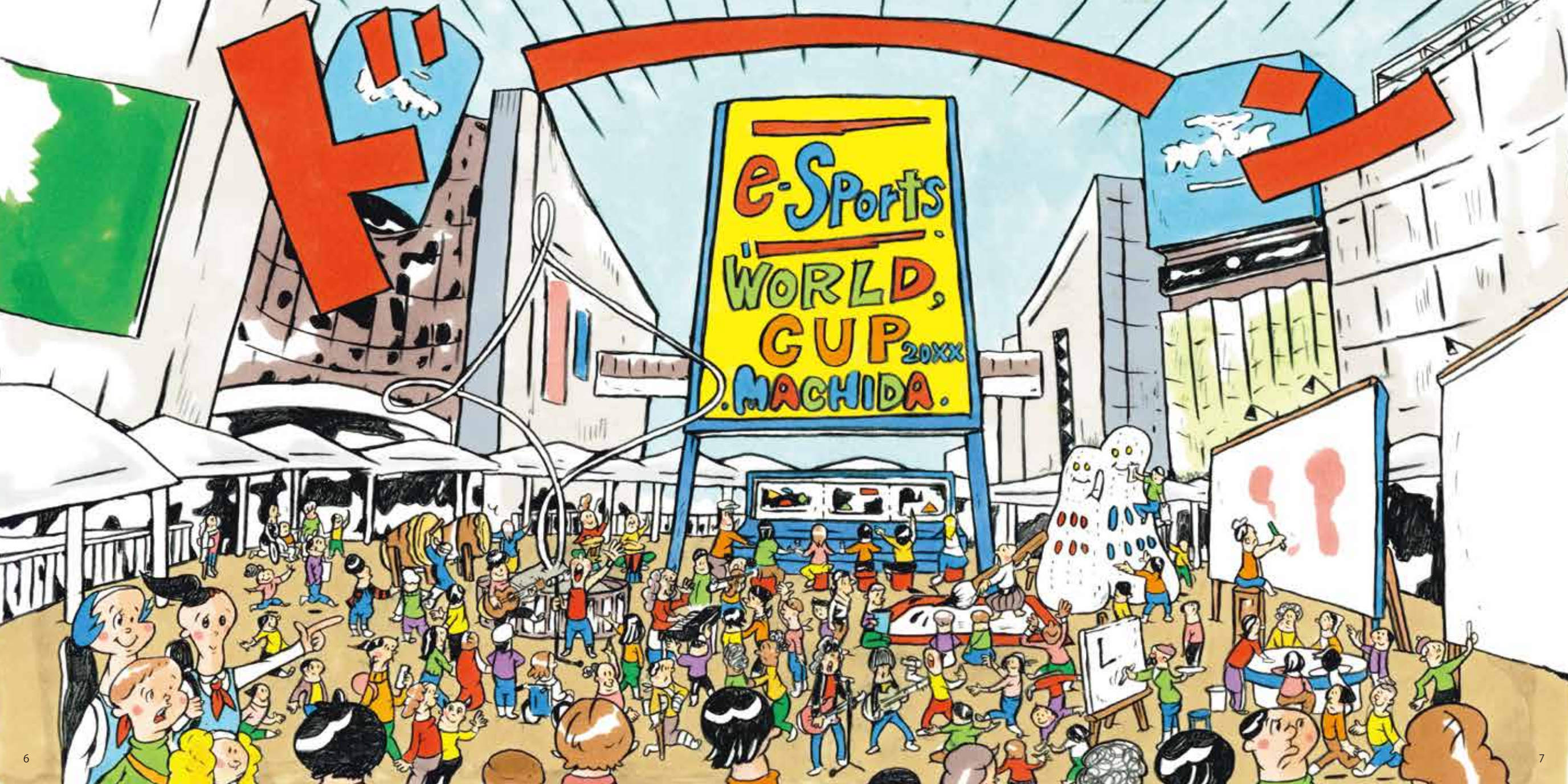
あ、この子、同じ学校のリスハだ。

リスハはニヤッとわらって、駅前を指さした。

「あるよ！ だって、ここは町田だもん！」

「見て！」





「すごいでしょ」

リスハがちょっと得意げに言った。

「町田は“やりたい!”って思う

きっかけを受け止めてくれるまちなんだよ。

ところでキミ、音楽好き？」



「今度フェスがあるから来てみなよ！

わたしのバンドも出るからさ」

チラシをわたして、リスハは行ってしまった。

町田で野外音楽フェス？ あの子出るの？



野外フェスの日。

この前、約束をすっぽかしたユウトをさそって

町田にやってきた



「あー見て！ リスハだ！！」
お客さんは大もりあがりだ。

「ねえ、ユウト、すごくない？
みんなキラキラしてるよ！」

あれ？ となりにいた
ユウトの姿が見えない。

ユウト、どこ行った？

いた！

わ だ い こ は や し たい こ
和太鼓とお囃子の体験スペースで太鼓をたたいてる？

そういえばあいつ、お祭り好きだったよな。



「来たんだね！」

声をかけてきたのはリスハだった。

「すごくカッコよかった。

こんな大きなイベントだったなんて

知らなかったよ」



「ありがと！ 町田ではね、
誰でもやりたいことにチャレンジできるんだよ。
市内のあちこちで、いろんな人が
音楽やダンス、演劇や工芸をやって、
まちがにぎわってるの」



「あそこで太鼓たたいてる子、おじいさんが昔からお囃子やってて、
その音を聴いて育ったんだって。
今はそのリズムを取り入れたバンドをやってるんだよ！」



「みんな、楽しそうだね。

きっかけをつくって、場をつくって、未来につないで」

なんかワクワクしてきた。

「実は、ぼくも楽器やってみたいと思ってたんだ。

始めてみようかな」



「うんうん！ ひとりでやるのも楽しいけど
誰かと **共に創る** のも楽しいよ。

そうだ、今度バンドの練習見にきたら？」



Let's stART!



ここは町田。

「やってみたい」が
かな
叶うまち。

町田市は、
文化芸術をとおして、
まちをもっと元気に、
もっとワクワクする
場所にしていくための
計画をつくりました。

それが
「町田市文化芸術の
まちづくり計画」です。

そして、このお話は、
「将来こんなまちに
していきたいな」という
イメージをえがいたものです。

次のページからは、
みんなでいっしょに取り組んで
いきたい計画をご紹介します。

みなさんなら、どんなことが
できるでしょうか。

さあ、見て、考えてみましょう! >>>

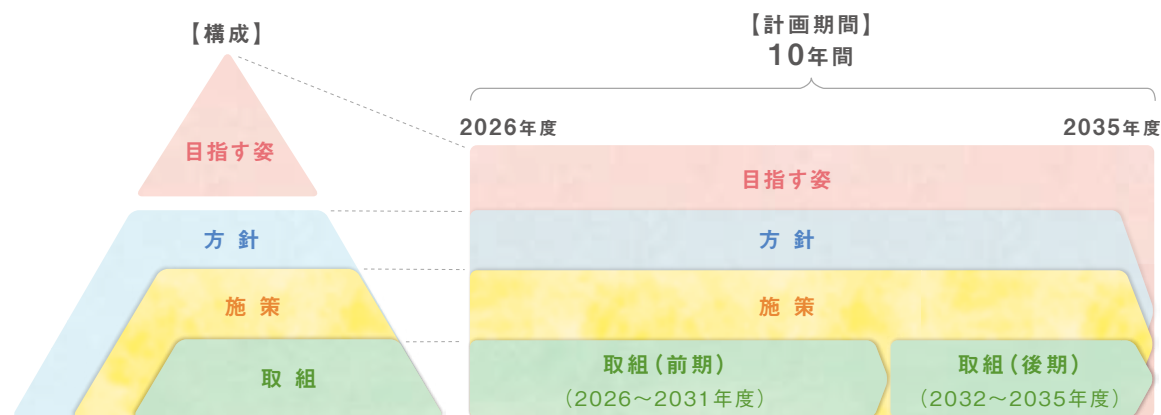
計画をつくった目的

町田市に住む方や、いっしょにまちづくりしてくれる方々が、文化芸術を楽しむことで、「町田市に住んでみたい」、「町田で過ごしたい」など、町田のことをもっと好きになっていたり、まちにたくさん人を呼んで、もっとにぎやかにしていきったりするために、この計画をつくりました。

計画の組み立てと期間

この計画は、みんなで目指していくまちの姿(目指す姿)の実現に向けて、どのような方向性(方針)で、どのようにまちをつくっていくか(施策と取組)について書かれた2026年度から2035年度までの10年間の計画です。

町田市文化芸術のまちづくり計画



文化芸術を^{はぐく}育み 笑顔咲くまち

～町田で Let's stART～

レッツスタート

目指す姿にこめた想い

文化芸術を育み

「育む」の言葉には、文化芸術活動のはじめの一步をふみ出すことや、新しいことにチャレンジして技術や感性をみがいていくという意味をこめています。

また、文化芸術に親しむきっかけとなる鑑賞の機会や、活動をはじめやすい環境を整えるという意味のほか、これまで形づくってきた町田市の文化芸術を未来につないでいってほしい、という想いも入れています。

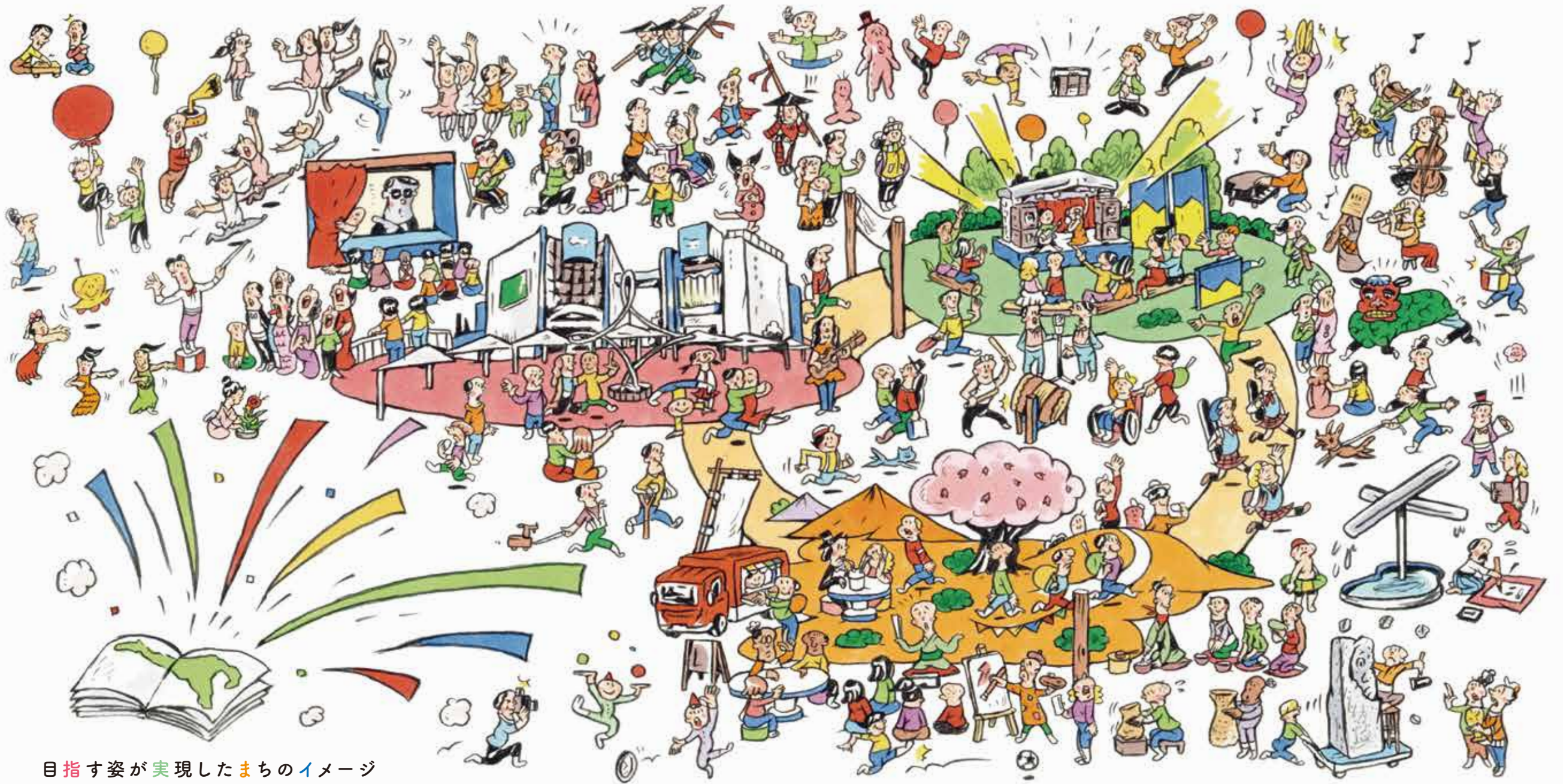
笑顔咲くまち

「素晴らしい作品に出会ったとき」、「できなかったことができるようになったとき」、「作品制作や練習の成果が形になるとき」、私たちは、やる気が出て、充実した気持ちになり、達成感を味わいます。そして、その先には、一人ひとりのステキな“笑顔”が花開き、広がっていきます。この計画をしっかりと進めていくことで、10年後の町田市では、市内のあちこちでいろいろな“笑顔”が咲き、にぎわい続けるまちをつくっていくという想いをこめています。

副題

町田で Let's stART
レッツスタート

文化芸術の鑑賞や活動をするときは、思い立ったそのときが絶好のはじめどきです。文化芸術を鑑賞したい人、活動したい人など、誰もが町田で文化芸術に触れ、スタートをふみ出せるよう、目指す姿の副題を～町田で Let's stART～としました。



目指す姿が実現したまちのイメージ

計画体系

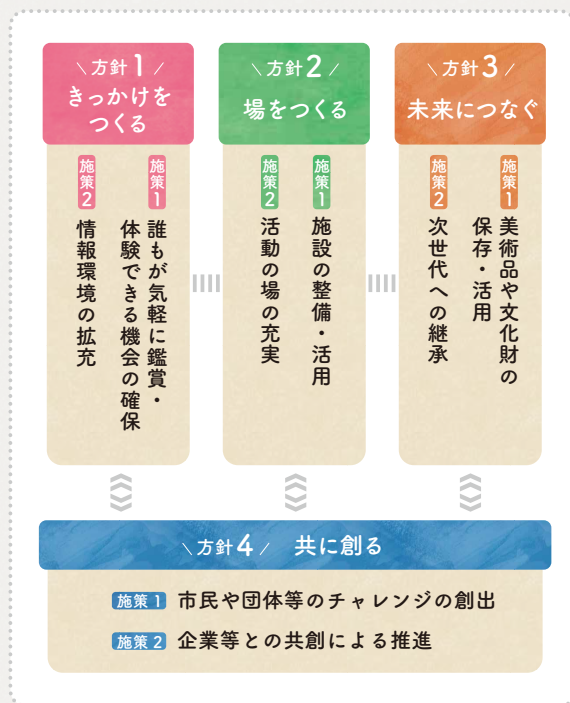
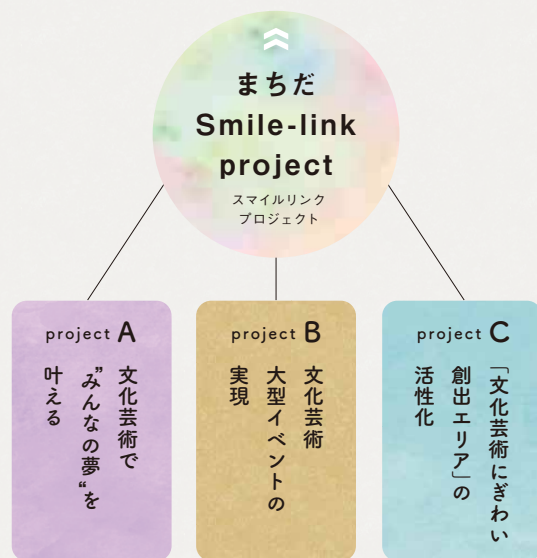
「きっかけをつくる」「場をつくる」「未来につなぐ」という3つの方針にそって、市が中心となって積極的に文化芸術のまちづくりに取り組み、「共に創る」という方針にもとづいて、市民や団体、企業など、みなさんといっしょに、目指す姿を実現させていきます。

また、計画の目玉となる文化芸術プロジェクトとして、「まちだ Smile-link project(スマイルリンクプロジェクト)」を立ち上げます。

目指す姿

文化芸術を育み笑顔咲くまち

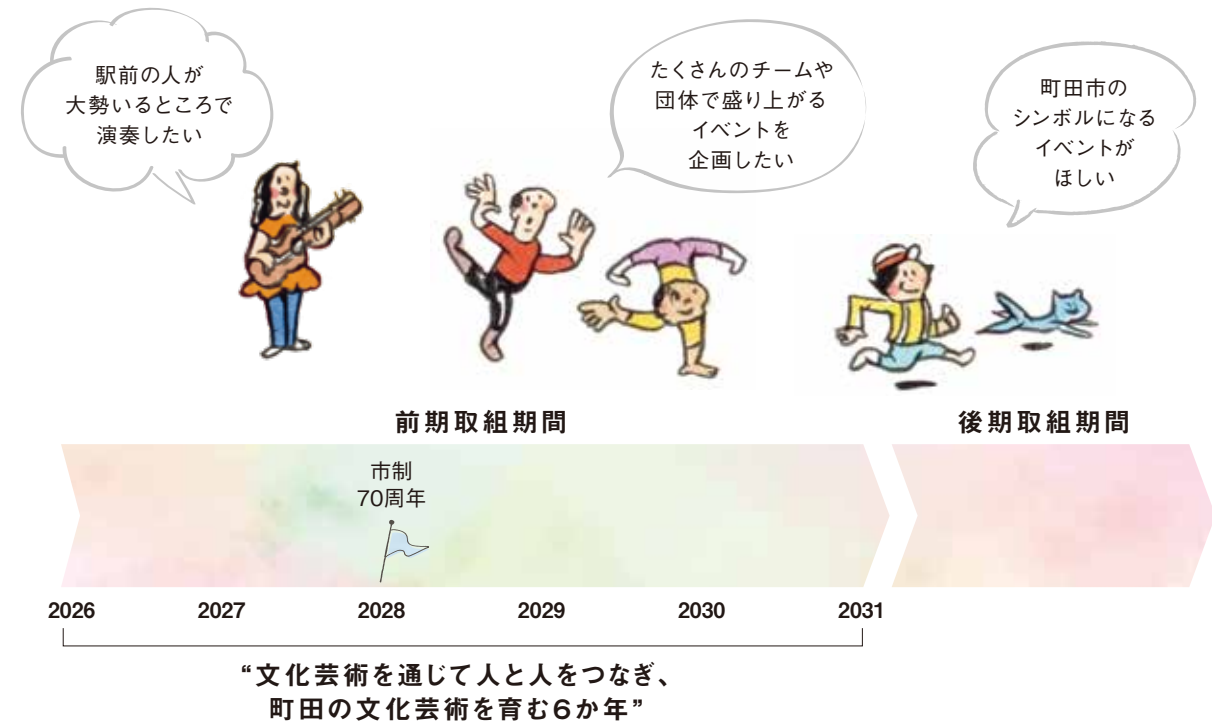
はぐく
～町田 Let's stART～
レッツスタート



文化芸術プロジェクト

目指す姿を実現させるため、2026年4月から2032年3月までを、“文化芸術を通じて人と人をつなぎ、町田の文化芸術を育む6か年”として「まちだSmile-link project(スマイルリンクプロジェクト)」に取り組みます。

プロジェクトは、A～Cの3つがあり、文化芸術のスタートをふみ出せるよう、きっかけをつくっていきます。



project A

文化芸術で“みんなの夢”を叶える^{かな}

町田市では、「まちだ〇ごと大作戦18-20⁺」や「まちだ若者大作戦」といった、市民のみなさんが主役の“やりたいこと”が実現できる取り組みを行ってきました。文化芸術で“みんなの夢”を叶えるプロジェクトは、さまざまな人たちがいっしょになって、文化や芸術でまちをよくするという考えのもと、やってみたい夢を叶える取り組みです。このプロジェクトをとおして、新しい仲間の輪や集まりをつくり、未来につながる活動を応援していきます。



project B

文化芸術大型イベントの実現

地域の人たち、会社やお店の方々などいっしょに、町田市を代表するような大きなイベントを行います。まちのみんながつながり、一体感を感じられるイベントにすることで、喜びや感動を分かち合える場とします。そして、“新しく何かにチャレンジしたい”、“もう一度挑戦したい”と思えるきっかけをつくります。



project C

「文化芸術にぎわい創出エリア」の活性化

まちを元気にしていくためには、文化芸術は欠かせないものです。これからはじまる町田駅の周りの新しいまちづくり(再開発)に合わせ、文化芸術に関係する施設が多く集まっているこの地域を、“文化芸術にぎわい創出エリア”と決めました。

再開発する地域に、映画館や音楽・演劇ホールをつくることをはじめ、駅前や公園のような場所では、もっとみんなが自由に文化芸術活動を行えるようにします。そして、駅の周りを中心に、文化芸術に触れる機会を増やし、市外からも多くの人に来てもらえるようにすることで、市の全体ににぎわいを広げていきます。



方針 1 きっかけをつくる

誰もが文化芸術活動をスタートしやすくなるよう、鑑賞や体験ができる環境を整え、そのきっかけとなる情報を積極的・効果的に発信して、文化芸術が身近にある暮らしをつくっていきます。

施策 1 誰もが気軽に鑑賞・体験できる機会の確保

取組 1 文化芸術を身近に感じるイベントを開催します

誰もが気軽に文化芸術にふれ、その魅力を体験できるよう、文化芸術イベントを開催します。また、様々な人々がいっしょに楽しめる場をつくり、文化芸術を身近に感じる機会を増やすとともに、感動や特別感のある時間を持てるようにして、はじめの一步となるきっかけをつくります。

施策 2 情報環境の拡充

取組 2 文化芸術情報を手軽に入手できるようにします

市内の文化芸術イベントや、活動している団体、地元のアーティストの活動などについての情報を、市の内外の多くの方々が手軽に知ることができるようにし、その魅力を知っていただくことで、市の文化芸術のイメージを強化します。

町田 Let's stART
みんなも
やってみよう！



方針 2 場をつくる

町田市の立地や自然を活かした文化芸術の活動・鑑賞の場をつくとともに、活動の中心となる場所を整備し、活用していきます。

施策 1 施設の整備・活用

取組 3 新たなホールの整備を進めます

町田駅の周りでは、みんなが楽しめる音楽・演劇ホールを整備し、国内外の人気アーティストの音楽や演劇を鑑賞する場をつくり、文化芸術をさかんにしていきます。

取組 4 練習の場・制作の場を増やします

文化芸術活動をするための新しい練習の場や制作の場を増やすため、公共施設などを使えるようにします。

施策 2 活動の場の充実

取組 5 公共空間等を発表の場にします

まちなかのいろいろな場所で、アマチュアからプロまで幅広い表現者(アーティスト)が発表できる場をつくっていくことで、創造性(自由に発想し、新しいものを生み出すことなど)を高めていきます。また、市民が日常生活の中で自然に文化芸術にふれ、にぎわいを感じられるまちづくりを進めています。

町田 Let's stART
みんなも
やってみよう！



方針 3 未来に つなぐ

市が持つ貴重な美術品や文化財を保存し、活用します。
また、文化芸術活動が続いてきた地域の土台を守り、
文化や芸術を支えてきた人たちの持っている技術や想いを、
あとに続く人たちに伝え、つなげていきます。

施策 1 美術品や文化財の保存・活用

取組 6 デジタルの力で、町田の美術品や文化財の魅力を伝えていきます

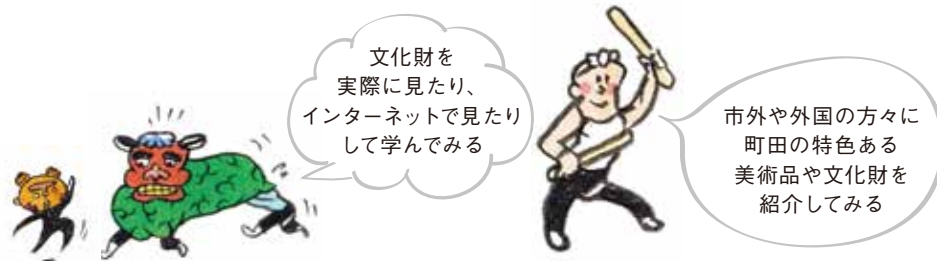
美術品や考古・歴史・民俗資料などをきちんと保存するとともに、デジタルアーカイブ化(デジタルデータとしても保存し、インターネットなどで見られるようにすること)して活用できるようにし、それらの魅力や町田の歴史に興味を持ってもらい、未来に残していきます。

施策 2 次世代への継承

取組 7 子どもたちの文化芸術を「する」体験を増やします

アーティストといっしょに演じたり、いっしょにつくったりすること、また、伝統文化などを体験することを通じて、未来に歴史や文化にかかわる技術などを受けついでいけるよう、文化芸術を「する」体験の機会をつくっていきます。

町田 Let's stART
みんなも
やってみよう!



方針 4 共に創る

若者や市民、文化芸術に関係する団体、
大学や企業などといっしょに、文化芸術を創作する機会や
チャレンジできる場をつくり、エンターテインメント
(楽しみ、遊びなど)の要素を取り入れたまちをつくります。

施策 1 市民や団体等のチャレンジの創出

施策 2 企業等との共創による推進

▶“チャレンジ”や“コラボレーション(協力しながらいっしょにつくっていく)”という考え方で、これまでにあげた方針1~3をよいものにしていくため、みなさんといっしょに文化芸術のまちづくりを進めていきます。

町田 Let's stART で
ふくらむいいこと



この本のお話の絵には、アルファベットの文字がかくされています。
もう一度お話にもどって、さがしてみましょ。

見つけた文字をならべかえると、ある言葉になります。
さあ、なんですか？

L									
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

面白そう!
もう一回もどってみない?

9つある
らしいよ

アタシっ
見つけちゃった!

僕も
さがしてみる!

答えは次のページを見てね ▶

みんな、かくし文字は見つかりましたか?
文字はここにかくされていました



答えは、Let's stART
レッズスタート

見つからなかった人は、もう一回さがしてみてくださいね。
みんなも、やりたいことにチャレンジしてみよう!

町田で Let's stART
レッズスタート